



ひたむきさと団結の成果

9月14日(木)に体育祭を実施しました。今年度は、学年種目と全員リレー、そして生徒会ダンスのみのプログラムでしたが、とても素晴らしい体育祭となりました。このような充実した学校行事となったのは、当日だけでなく準備の段階から、「ひたむき」に、そして「団結」して取り組めたからだと思います。

当日は、クラスの仲間と気持ちを一つにして、大縄を跳んだり回したり、バトンをつないで最後まで全力で走ったりと、生徒たちの「ひたむき」な姿を多く見る事ができました。



またそれだけでなく、時間通りに集合したり、きれいに整列できたり、指先まできちんと意識して体操したり、拍手で応援し合ったり、開閉会式のあいさつや選手宣誓を立派にしたり、係の仕事に意欲的に取り組んだり、当たり前のことではあるものの、なかなかきちんとできないことを、しっかりとできるところが、内部中の生徒たちの良いところで、自慢したいです。

午後に実施した生徒会ダンスは、実行委員の生徒が中心となって1学期からコツコツと取り組んできました。オンライン学習期間には、先生方も工夫して練習用の動画を配信してくれました。全校生徒が踊るのを校舎の3階から見せてもらいましたが、動きがきちんと揃っていることに、とても感動しました。ダンスの最後に、地面を踏みしめる動作では、「ドン」と音がするくらいしっかりと揃っていました。努力の成果が実を結びました。

3年生が、生き生きと活動する姿をたくさん見せてくれたことも、とても嬉しいことです。どの競技でも後輩たちを凌駕する活躍で、後輩たちの憧れの存在となっていました。



ささが3年生

体育祭は競技内容を絞っての実施となりました。当初は個人種目も実施する予定で、各クラスで選手選出も終わっていました。学校全体としては、授業時数の確保等のため、限定的な内容となりましたが、義務教育最後の3年生においては、それぞれの成長の成果を発揮したり、思い出をつくったりするために、学年内で個人種目も実施することになりました。



15日(金)はとても良いお天気で、真夏のような午後でした。それでも生徒たちは、準備から片付けまできばきと行動し、どの種目にもひたむきに取り組みました。最後まで挑み続ける姿、全力で走る姿、仲間と協力してボールを入れたりつないだりする姿、拍手で応援する姿、係



の仕事に取り組む姿、どれをとっても大変素晴らしく、見ていてとても感動しました。立派に成長していると感じました。

最後にこれまで支えてくださった仲間や保護者の皆さまへの感謝と、しっかりと頑張ってきた自分たちへの拍手で締めくくりました。良い思い出となったことでしょう。



互いに気持ちよく過ごすために part 2

前号では、学校において互いに気持ちよく過ごすためにするために、気をつけること、心がけることについてお話しました。今回は、地域において、互いに気持ちよく過ごすためのお話です。

先日、地域の方より「自転車が道いっぱい広がって走行しており、声をかけてもどいてくれない」といった内容の電話を頂きました。言うまでもなく、道路は様々な人が利用する場所です。ですから、すべての人が気持ちよく通行できるようにすることが大切です。前号と同じことをお伝えします。いつでもどこでも、お互いが気持ちよく過ごすためには、他者を慮り、自分の言動で周りの人に嫌な思いをさせたり、迷惑をかけたりしないように心がけることが肝要です。